

富戸定置網が蓄養事業を開始

城ヶ崎海岸富戸定置網株式会社が定置網の横に蓄養網を設置し、漁獲された魚の蓄養試験を始めました。

この蓄養網は大量に魚が獲れた場合の出荷調整や、給餌により身質を向上させて出荷することを目的に設置されたものです。

導入された蓄養網は縦5m×横5m×深さ7mで、網地は特殊なコーティングを施されており、潮の流れを受けても形が崩れにくい構造になっています。

11月17日にクエなどの魚が導入され、蓄養が開始されました。今後はこの網を活用してトラウトサーモンの試験養殖も行われる予定です。

伊豆分場では富戸定置網の蓄養・試験養殖の実施について指導・支援を行います。



写真 導入された蓄養網

(岡田裕史)